

# 学びの杜通信

第19号 平成28年1月8日発行



新年明けましておめでとうございます。教職員の皆さんは、それぞれが「今年も家族や児童生徒のために頑張ろう」と新たな気持ちで新年を迎えられたことと思います。

私は毎年、正月二日に書き初めをします。半紙に「祈願」＜家族みんなが仲良く健康で安全に暮らせますように＞と書くことにしています。娘二人は嫁ぎ、妻と二人暮らしになりましたが、娘家族はどちらも近くに住んでいますので、誕生会やクリスマスや正月には家族みんなが集まって楽しく賑やかな時間を過ごしています。

今年も、三が日にたくさんの年賀状が届き、一人ひとりの顔を思い浮かべながら楽しく読みました。年賀状を送ってくださった皆様や元旦からたくさんの年賀状を配達してくださった郵便局の皆様から心から感謝しております。

11月に年賀状を500枚購入し、毎晩のように書き続け、書き終わったのは12月29日でした。宛名も裏面もすべて墨書にしました。書道を教わって10年が過ぎましたが、なかなか上達しないので、日頃から、はがきや手紙を書くときは墨書にしています。以前、書道教室の先生に「何百枚もの年賀状を墨書するのは大変ですが、修行のつもりで頑張ります」と話したら、先生は「修行と思わずに楽しみながら書けばいいのですよ」と言われました。そのとき「学びとは楽しむことが大切なのだ」と教えられ、それからは墨書することを楽しめるようになりました。

児童生徒が「学び」を楽しめるような授業づくりや環境づくりを一番に考え、工夫、改善を積み重ね、また、授業づくりや環境づくりをそれぞれが楽しむことが大切だと思います。

教職員の皆様のますますのご活躍を期待しております。本年もよろしくお申し込み申し上げます。

栃木県総合教育センター所長 長野 誠

## 栃木県教育研究発表大会の参加申込みについて **広げます**

現在、平成27年度栃木県教育研究発表大会の参加申込みを受け付けています。1月29日(金)、30日(土)の2日間で、19の部会が開催され、「学力向上」、「アクティブ・ラーニング」、「連携」、「組織的な取組」などに関する発表が数多く行われます。

各部会の詳細な内容は、第二次案内とセンターホームページに掲載しております。

参加を希望される方は、ホームページよりお申し込みください。定員に余裕がある部会については引き続き大会当日までお受けしますが、1月22日(金)までにお申し込みいただければ幸いです。

### 申込み方法

- ① 栃木県総合教育センターのホームページにアクセス
- ② バナーをクリックし、大会のページへ

平成27年度 **栃木県教育研究発表大会** お申込はこちらから

- ③ 「**お申し込みの方はこちらから**」をクリック
- ④ 必要事項を入力、参加する部会を選択

\* 申込みの際にメールアドレスを入力すると、受付完了メールが自動配信されます。

\* 同じ職場でまとめて申し込むこともできます。



→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/h27-kenkyu/>



# 研修報告 **育てます**



## 校内支援体制研修（小学校・中学校・高等学校・4日間）

教育相談部では、各学校における校内支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員の資質向上を図るため、平成23年度から5年間の計画で、全ての校種を対象に校内支援体制研修を実施してきました。最終年度である今年度は、95校の先生方が受講されました。

研修の後半では、受講者が校内支援体制作りの推進者として、自分の勤務する学校での実践を行いました。それらをもとにした研究協議では、どの先生も熱心に自らの学校の取組や課題についての意見交換を行いました。

### 受講者の感想

- 当初は、校内を自分一人で動かさなければならぬと不安でいっぱいでした。研修を進めていながら、自校の問題点を考え、それをどう解決していけばよいのか、そのためにはどんな手立てがあるのかを考えることができました。少しずつできることから支援体制の充実を図っていきたいです。（小学校）
- 職員室の雰囲気というのは、そのまま生徒に影響するものと思います。この研修を通して、充実した職員集団をつくっていくことが、学校が組織として機能する上で大切だということを再認識しました。（中学校）
- 校内支援体制は個人の力だけでなく、複数でかかわって学校全体でつくり上げていくものだと思います。そのために「今できること」から始めてみるのが大切だと実感しました。（高等学校）

この研修をきっかけに、各学校において支援体制の一層の充実が図られることを期待しています。

【問合せ先】教育相談部（Tel 028-665-7211）

## 「学びの杜～ふれる・つくる・考える～」を実施しました！ **支えます**

今年度の「学びの杜～ふれる・つくる・考える～」を12月19日（土）に開催しました。当日は天候にも恵まれ、穏やかな一日で、県内各地から918名の来場者がありました。当センター職員の専門性や施設・設備を生かしたプログラムやボランティアの方々による自主企画プログラムが行われ、どのプログラムも子どもたちの楽しそうな声で賑わいました。

この事業では、毎年、たくさんのボランティアの皆様にご協力いただいております。今年度は151名の方が御参加くださいました。中でも、67名の高校生ボランティアは、子どもたちのお兄さん、お姉さんとして、子どもたちに笑顔で接してくれたり、優しく活動のお手伝いをしてくださいました。保護者からは「学生のボランティアの方々が皆さん親切で、我が子もこんな風に成長してくれたらいいなと思います。」などの感想が寄せられました。



「スポーツ広場」では、子どもたちと高校生ボランティアが体を動かして元気に遊びました。



「おやつづくりにチャレンジ」では、高校生ボランティアが中心となって運営し、大活躍していました。

当日の詳細は「とちぎレインボーネット（[→Click!](http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/topics/manabinomori/h27/hokoku.html) <http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/topics/manabinomori/h27/hokoku.html>）」で公開していますので、是非御覧ください。

来年度もたくさんの方々の御参加をお待ちしております。

【問合せ先】生涯学習部（Tel 028-665-7206）



- この通信に関する御意見・御感想をお待ちしています。入力・送信は [こちら](#) から
- ・センターホームページ（TOP）は、[こちら](#) ・学びの杜通信のバックナンバーは、[こちら](#)